

# 伸びる子

やさしく

(愛いっぱい)

かしこく

(夢いっぱい)

たくましく (元氣いっぱい)

令和7年  
2月14日  
五島市立  
奥浦小学校  
文責 橋詰絵

第18号



## いかがでしたか？

### 令和六年度合同授業参観

寒い中、令和六年度、最後の授業参観に足をお運びいただき、ありがとうございました。この一年間の成長の証を、発表という形を使い保護者の皆様に見ていただきました。四月に比べ、できるようなったことが格段に多かったのではないのでしょうか。

授業参観でかっこいいところ、成長した姿を見せようと、早くから練習をくり返してきた子どもたちです。全員が一生懸命練習し、それぞれの成長を発表する素晴らしい場となりました。

日々の成長はほんのわずかなものですが、それをくり返すことによって、大きな成長へとつなげてきた子どもたちです。特に六年生は六年間の集大成としての発表でした。

最近教職員の労働環境について「ブラック」という言葉が多く聞かれますが、こういった子どもたちの成長を間近で見られる教師という職業は、素晴らしい職業です。また、日々成長する姿を見せてくれる子どもたちにも感謝です。



## 本物にふれる

### 駐車場の水たまりが：

一月末から二月にかけて、寒い日が続ききました。二月半ばの現在も、暖かくなったり寒くなったりをくり返しています。子どもたちの中には、この寒暖差にやられたのか、体調を崩す子どももいました。

一月末のある朝、出勤前の車は霜だらけで、フロントガラスの氷を溶かすところから一日が始まりました。この日は後日雪が降った時よりも冷え

込んでいました。

出勤後立哨に立ちながらふと住宅の前の水たまりを見ると、普段と違う様子です。いつもは風で波打つ水たまりの水面が、この日は薄く氷が張っていました。

登校してくる子ども

たちを次々に氷の場所

まで連れて行き、

「見て見て！」

とそこを指さすと、

「？」「あっ」「凍ってる！」など、様々な

反応がありました。

ツンツンと指で触ってみる子ども、そうっと足を乗せてみる子ども、思い切り踏みつける子ども、割れた氷を持ってうれしそうにする子ども……。めったに体験できない自然の不思議さを、それぞれの子どもたちが、思い思いに味わっていました。

この日は本当に寒かったので、歩いてきた子どもたちは、周りの草木も白く凍っているのを見たのではないかと思います。しかし、それを氷と認識できたかどうか…。

その後の雪が降った日に、わざ

わざ駐車場の所に行き

「今日は凍っていない」

という子どももいました。きっと、雪が降って寒いのに、氷が張っていないことが不思議だったのだと思います。こんな風にして、いろんな不思議を発見してほしいと思いました。



見にくいですが凍っています